



運輸安全 PRO ソフトウェアガイド

ドライバーアプリケーション編

製品概要

■製品概要

ドライバーアプリケーションについて	2
動作環境.....	2
注意事項.....	3
記載する登録商標について	3

■セットアップ

セットアップの手順	4
ドライバーアプリケーションのインストール.....	8

■設定

設定項目.....	10
設定変更.....	13
設定項目の詳細.....	15
ALC アップローダーの UUID	15
認証元写真の登録	17
アプリケーションの初期化	20
アプリケーションのアンインストール	21

■ALC-Rec 連携設定

ALC-Rec の設定.....	22
------------------	----

■アルコール測定

アルコール測定の手順	23
IC免許証リーダーを使用している場合	23
乗務情報追加設定をしている場合	23

■血圧測定 (ALC-PRO II 連携している場合)

血圧測定の手順.....	24
IC 免許証リーダーを使用している場合	24

■血圧測定 (ALC-PRO II 連携していない場合)

血圧測定の手順.....	25
IC 免許証リーダーを使用している場合	25

■困ったときは

困ったときは.....	26
-------------	----

ドライバーアプリケーションについて

ドライバーアプリケーションは、測定者が ID 入力操作をする代わりに顔認証により本人確認を行い、アルコール測定や血圧測定を実施できるアプリケーションです。測定結果には顔認証を使用した記録が残ります。

また、e 点呼 PRO を使用する場合は、ドライバー側の点呼画面として機能します。点呼機能については、別途「ドライバーアプリケーション (e 点呼 PRO 用)」を参照してください。

※点呼を行うには e 点呼 PRO のご契約が必要です。

動作環境

対応 OS

- ・Microsoft® Windows® 8.1 Pro/Enterprise 32bit/64bit 版
 - ・Microsoft® Windows® 10 Pro/Enterprise 32bit/64bit 版
- ※Windows OS 以外は動作保証外です。

必須ランタイム

- ・Visual C++ 2012 ランタイム ライブラリ (x86)
- ・Microsoft.NET Framework 4 (x86 および x64)

対応ブラウザ

- ・Google Chrome バージョン 63.0.3239.132 以降
 - ・Android 版 Chrome バージョン 79 以降
- ※Google Chrome 以外は動作保証外です。

CPU

- ・Intel® /Core i5 / Core i7 第 6 世代以降

メインメモリ

- ・4GByte 以上 (8GByte以上推奨)

ハードディスク (空き容量)

- ・10GB 以上

接続インターフェース

- ・USB ポート [USB2.0 規格]
- 詳細は、機器接続案内をご覧ください。

ネットワーク環境

- ・指定のドメインへ Http(s)で接続できること

製品概要

ポート開放

プロトコル	ポート
TCP	80; 443; 3433; 4700 - 5000; 5668; 5669; 6080; 6443; 8667; 9667; 30011 - 30013
UDP	3478; 4700 - 5000;

運用環境

- ・想定営業所数: 1 企業あたり 1~500 箇所
- ・ユーザアカウント数: 1 企業あたり 1~50,000 件
- ・データ保管期間: 最大 5 年

注意事項

運輸安全 PRO ソフトウェアガイド(以下「本書」と言います)の記載内容については予告なく変更・改定する場合があります。本書の内容は著作権法によって保護されています。本書の内容の一部または全部を、東海電子株式会社に無断で複写・転載等を行うことは法律で禁じられています。契約状況によって、表示画面が異なります。あらかじめご了承ください。

記載する登録商標について

- Microsoft®、および Microsoft® Excel、Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本その他の国における登録商標です。
- Intel は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- Google Chrome™は、米国 Google Inc.の商標または登録商標です。

セットアップ

① セットアップの手順

運輸安全 PRO に「企業管理者権限」もしくは「運行管理者権限」でログインし、設定メニューからセットアップのページを開きます。

※あらかじめ、顔認証で用いるカメラを PC に接続してください。

① アクティベートコードをコピーする

ドライバーアプリケーションをアクティベートするために必要なアクティベートコードをあらかじめコピーしておきます。

カテゴリ「アプリケーション」のアクティベートコード横の「コピー」をクリックします。

The screenshot shows the 'Transport Safety PRO' settings page. The left sidebar has '設定' (Settings) and 'セットアップ' (Setup) highlighted. The main content area is titled '接続情報' (Connection Information) and contains a table with the following data:

カテゴリ	項目	URL	QRコード
ALC-Mobile	接続先URL	https://...ansport-safety-platform.ga/tsp-alccloud/webresources/measure/mobile/upload	表示
	送信先TO: (アドレス)		表示
顔認証	アプリURL	https://...transport-safety-platform.ga/tsp-faceauth/view/	表示
	パスワード	222	
HC-API	アクティベート	https://...ansport-safety-platform.ga/tsp-healthcare/webresources/vital/hcapi/activate	表示
	測定結果アップロード	https://...ansport-safety-platform.ga/tsp-healthcare/webresources/vital/hcapi/upload	表示
ドライバーアプリケーション	アプリURL	https://driver-app.transport-safety-platform.ga	表示
運輸安全Uni	アプリダウンロード		表示
アプリケーション	アクティベートコード	0540b16-45a3-448b-96a-3ca721b3792	コピー

② ドライバーアプリケーションを開く

ドライバーアプリケーションの URL をクリックし、ドライバーアプリケーションを開きます。

The screenshot shows the 'Transport Safety PRO' settings page. The left sidebar has '設定' (Settings) and 'セットアップ' (Setup) highlighted. The main content area is titled '接続情報' (Connection Information) and contains a table with the following data:

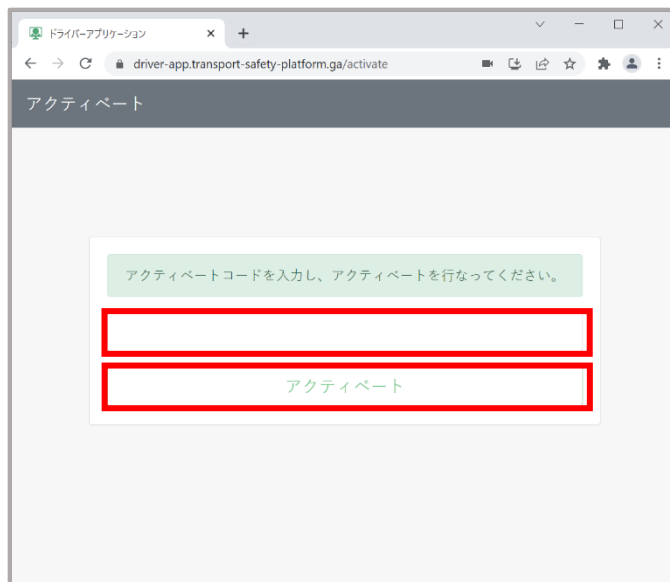
カテゴリ	項目	URL	QRコード
ALC-Mobile	接続先URL	https://...ansport-safety-platform.ga/tsp-alccloud/webresources/measure/mobile/upload	表示
	送信先TO: (アドレス)		表示
顔認証	アプリURL	https://...transport-safety-platform.ga/tsp-faceauth/view/	表示
	パスワード	222	
HC-API	アクティベート	https://...ansport-safety-platform.ga/tsp-healthcare/webresources/vital/hcapi/activate	表示
	測定結果アップロード	https://...ansport-safety-platform.ga/tsp-healthcare/webresources/vital/hcapi/upload	表示
ドライバーアプリケーション	アプリURL	https://driver-app.transport-safety-platform.ga	表示
運輸安全Uni	アプリダウンロード		表示
アプリケーション	アクティベートコード	0540b16-45a3-448b-96a-3ca721b3792	コピー

セットアップ

③ アクティベートコードをペーストする

入力欄で右クリックして「貼り付け」を選択すると、手順①でコピーしたアクティベートコードがペーストされます。右クリックメニューで「貼り付け」が選択できない場合はもう一度手順①を行ってください。

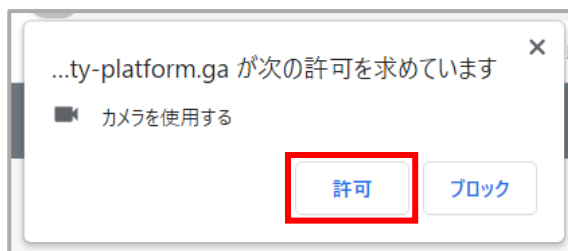
ペーストできたことを確認し、アクティベートをクリックします。



「アクティベートトークンが違います」と表示された場合は手順①に戻り、再度アクティベートコードを入力してください。

③ カメラの使用を許可する

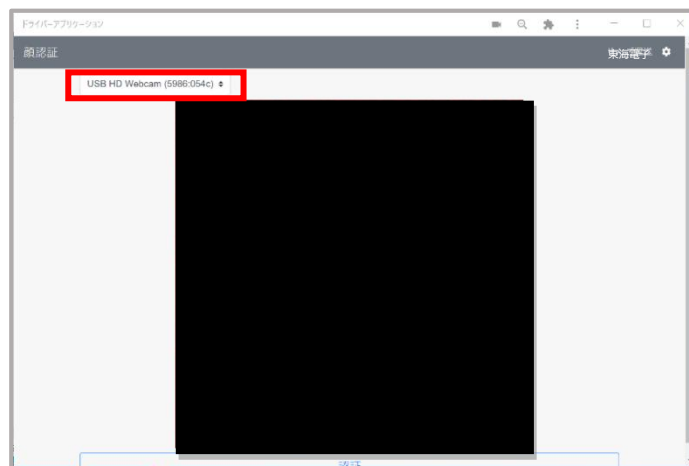
アクティベートに成功し画面が切り替わると、カメラ使用の許可画面が表示されます。「許可」を押して、PCカメラの使用を許可します。



セットアップ

カメラの使用が許可されると、画面にカメラの映像が表示されます。


画面右上にアクティベートを行った企業名が表示されていることを確認します。



画面に映像が表示されない場合、画面左上のドロップダウンリスト(上図赤枠)からカメラを選択してください。

USB HD Webcam (5986:054c) ▾

■カメラの使用許可を「ブロック」してしまった場合

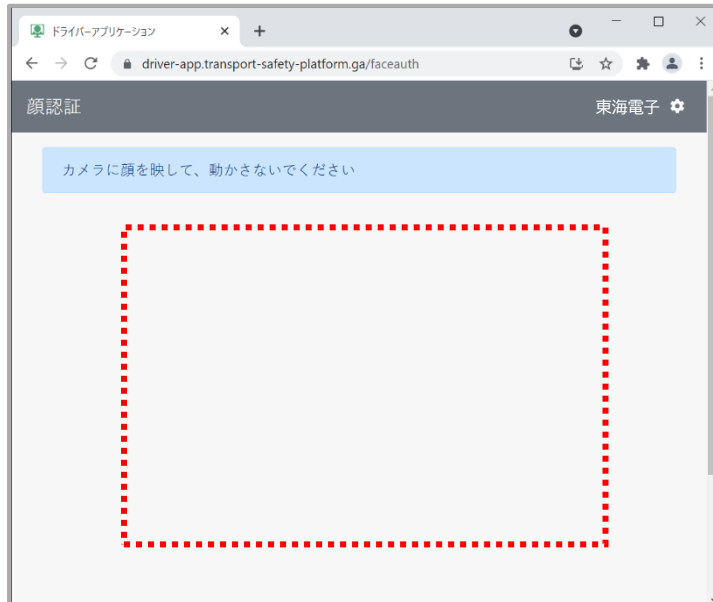
画面右上の  アイコンをクリックし、「エラー! ハイパーリンクの参照に誤りがあります。……」によるカメラのアクセスを常に許可する」を選択してください。



セットアップ

アプリケーションを閉じ、②の URL から再度アプリケーションを開くと、カメラの使用が許可された状態になります。

■ 画面にカメラの映像が表示されない場合



顔認証画面にカメラ映像が表示されていない場合は、PC にカメラを接続した後にアプリケーションを閉じ、②の URL をクリックしてドライバーアプリケーションを再起動してください。

エラーが表示される場合はカメラの接続を確認してください

エラー


カメラが利用できません。

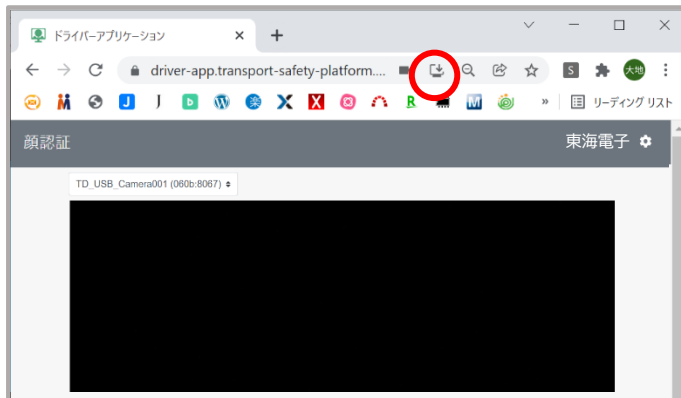
セットアップ

ドライバーアプリケーションのインストール

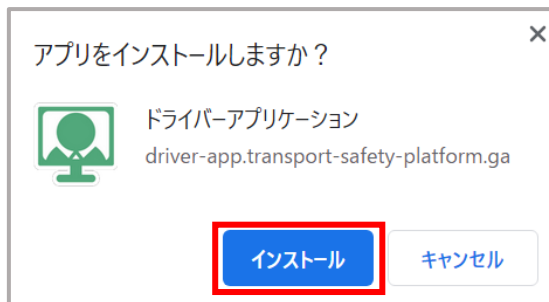
ブラウザで開いているドライバーアプリケーションをアプリとしてインストールし、デスクトップにショートカットを作成します。

【ショートカット作成手順】

アドレスバーの  アイコンをクリックします。



表示される画面で「インストール」をクリックします。



デスクトップに下図のショートカットが作成されれば、インストールの完了です。



📱 セットアップ

■ドライバーアプリケーションはスマートフォンでも使用することができます。

スマートフォンにインストールする場合は「セットアップ」で QR コードを表示して読み込んで下さい。

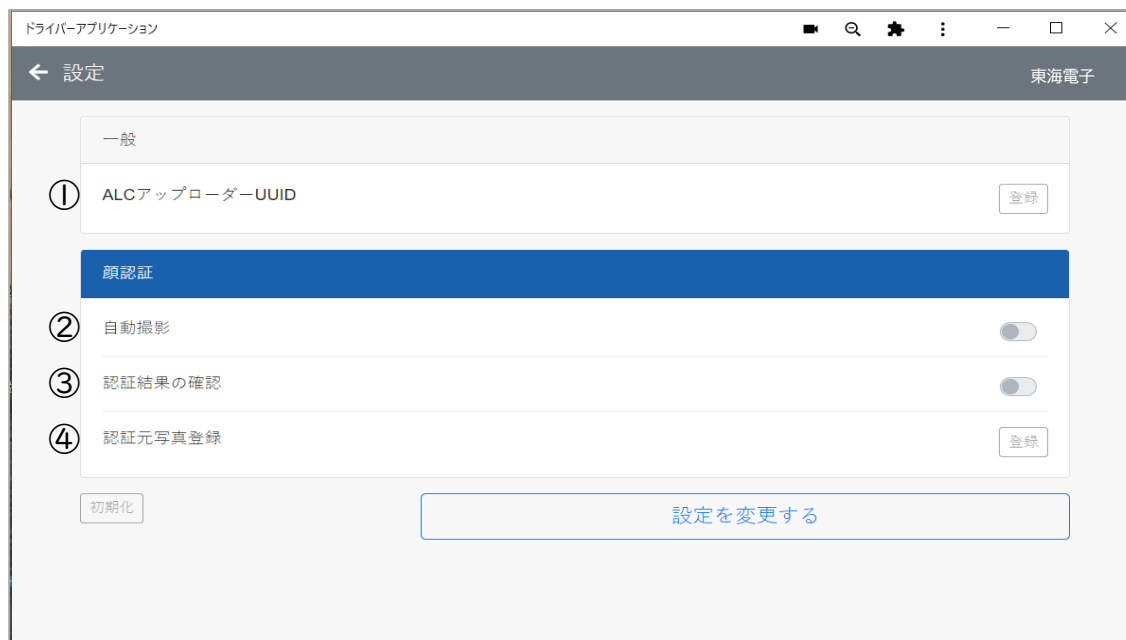


カテゴリ	項目	URL	QRコード
ALC-Mobile	接続先URL	https://...ansport-safety-platform.ga/tsp-elcloud/webresources/measure/mobile/upload	表示
	送信先TO: (アドレス)		表示
顔認証	アプリURL	https://...transport-safety-platform.ga/tsp-faceauth/view/	表示
	パスワード	222	表示
HC-API	アクティベート	https://...ansport-safety-platform.ga/tsp	表示
	測定結果アップロード	https://...ansport-safety-platform.ga/tsp	表示
ドライバーアプリケーション	アプリURL	https://driver-app.transport-safety-platform.ga	表示
運輸安全Unit	アプリダウンロード		表示
アプリケーション	アクティベートコード	0540d15-45a3-440b-96ea-3ca7213a732	コピー

※スマートフォンの画面レイアウトは PC にインストールしたドライバーアプリケーションと異なる場合があります。

ALC-Rec と連携するためには ALC アップローダーUUID の登録が必要です。
設定方法は P.15 「[ALC アップローダーUUID](#)」を参照してください。

顔認証で認証元として使用する写真の登録が必要です。
認証元写真登録の方法は P.17 「[認証元写真の登録](#)」を参照してください。



e点呼 PRO をご契約の場合

運輸安全 PRO の e 点呼 PRO を別途ご契約されている場合、e 点呼 PRO 関連の設定項目も表示されます。e点呼 PRO 設定については「ソフトウェアガイド 企業管理者権限用（ドライバーアプリケーション設定）」を参照してください。

■一般

① ALC アップローダーUUID

ALC-Rec と連携するために使用します。

ALC アップローダーUUID を登録すると、ドライバーアプリケーションと ALC-Rec の通信が可能になり、顔認証でアルコール測定を開始することなどができます。

ALCアップローダーUUIDの登録方法はP. 15「[ALCアップローダーのUUID](#)」をお読みください。

■顔認証

② 自動撮影

顔の撮影をして顔認証を行い、認証元情報から運転者の従業員番号を取得します。

自動撮影が有効の場合、画面に顔を映し 3 秒停止すると自動撮影されます。

自動撮影が無効の場合、画面の「認証」ボタンをクリックして撮影します。

初期設定は自動撮影有効となっています。

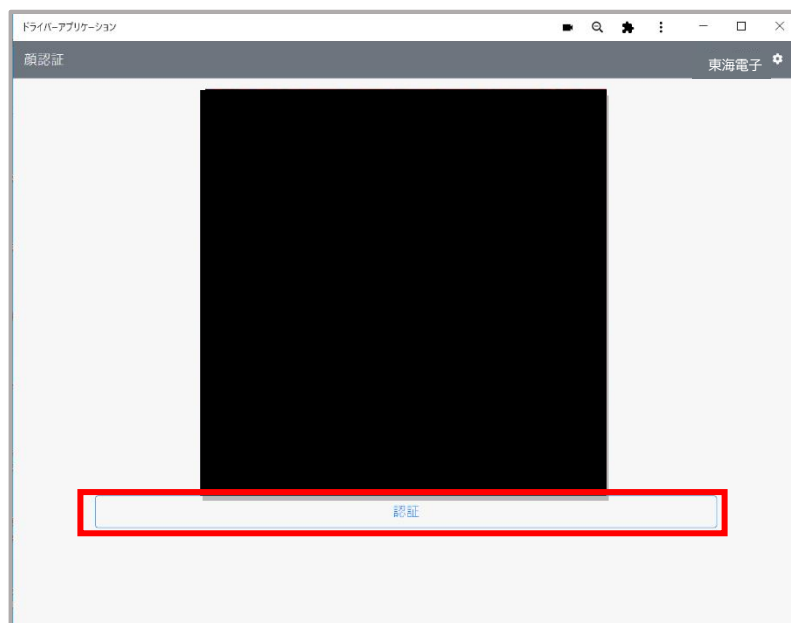
自動撮影を有効にするメリット

顔を映すだけで、PC の操作不要で測定が開始されます。

自動撮影を無効にするメリット

通りすがりなどの予期せぬタイミングで撮影されることなく、対象者の顔が確実に映っていることを確認して撮影できます。

自動撮影でうまく顔が認識できずなかなか撮影されない状況などでも、認証ボタンをクリックして撮影すれば顔認証することができます。



③ 認証結果の確認

初期設定は無効になっています。

有効に変更すると、顔認証で一致した認証元写真の従業員登録情報が表示されます。

認証結果の確認を有効にするメリット

顔認証後に認証結果を確認してから測定を開始できます。

認証結果が正しくない場合、「やり直し」をクリックし顔認証をやり直せます。

認証結果の確認を無効にするメリット

PC(マウス)操作をする必要なく、顔認証完了後すぐに測定できます。



④ 認証元写真登録


顔認証で本人認証に使用する認証元写真の登録を行います。

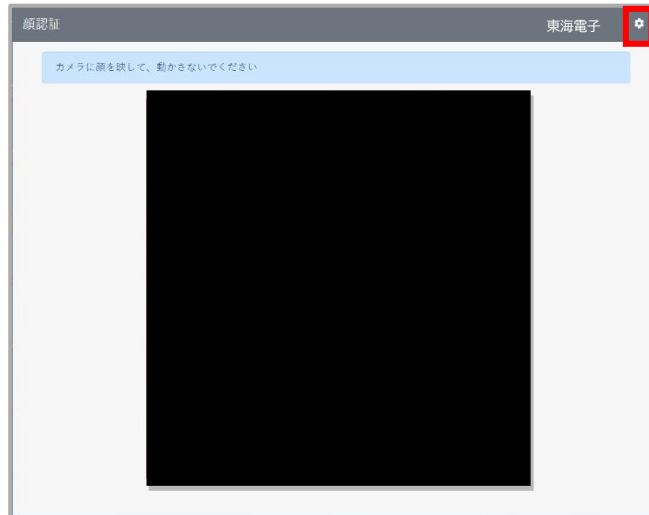
認証元写真の登録方法はP.17「[認証元写真の登録](#)」をお読みください。

設定

設定変更

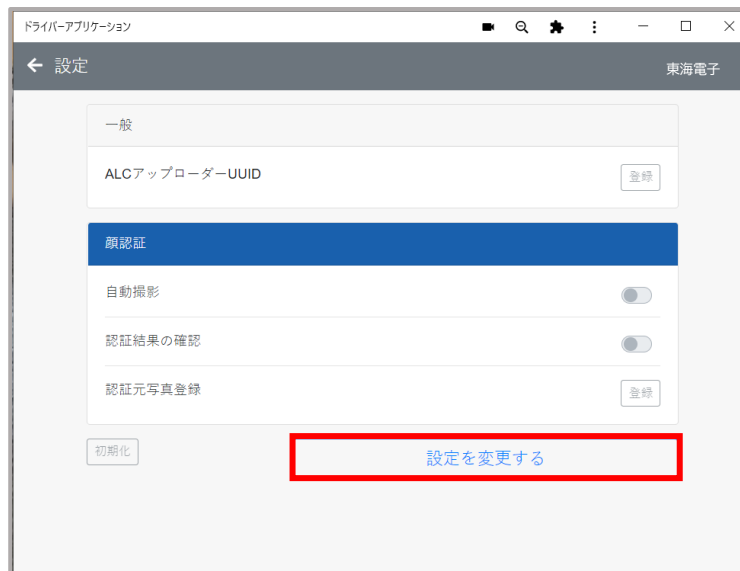
①設定ページを開く

画面右上の  アイコンをクリックします。



②設定を有効にする

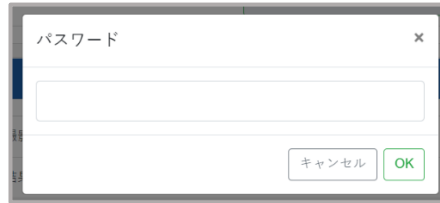
設定ページの「設定を変更する」をクリックします。



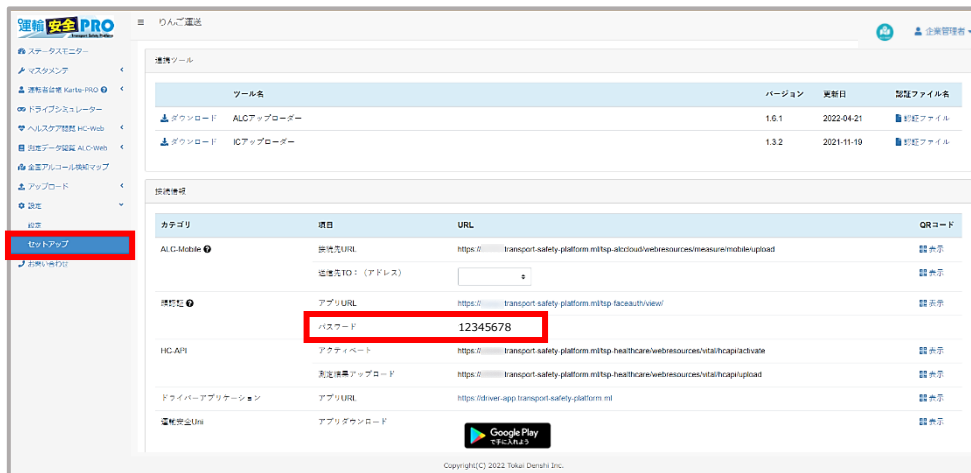
設定

④ パスワードを入力する

企業管理者が運輸安全 PRO の設定「セキュリティ」に登録したパスワードを入力します。
初期パスワードは“12345678”です。



登録されているパスワードは「セットアップ」画面で確認できます。



※補助者権限では「セットアップ」は表示されません。

⑤ 設定を変更する

必要に応じ設定を変更します。変更内容は自動で保存されます。

⑥ 顔認証画面に戻る

画面左上の ← アイコンをクリックし、顔認証画面に戻ります。

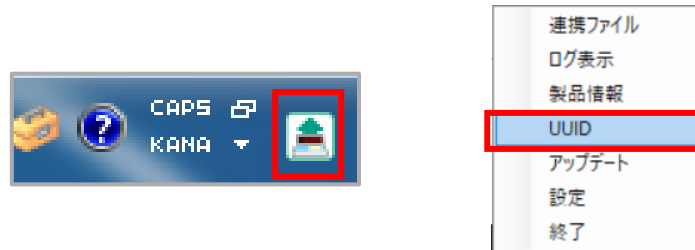


設定



設定項目の詳細

ALC アップローダーの UUID


- ① タスクバーの ALC アップローダーを右クリックし、メニュー内の「UUID」をクリックします。



タスクバーに ALC アップローダーのアイコンが表示されていない場合

タスクバーの  をクリックすると隠れているアイコンが表示されます。隠れているアイコンの中にもない場合、ALC アップローダーが起動していません。デスクトップの ALC アップローダーのショートカット  から起動し、再度タスクバーを確認してください。



- ② UUID が表示されます。  をクリックし、UUID をコピーします。

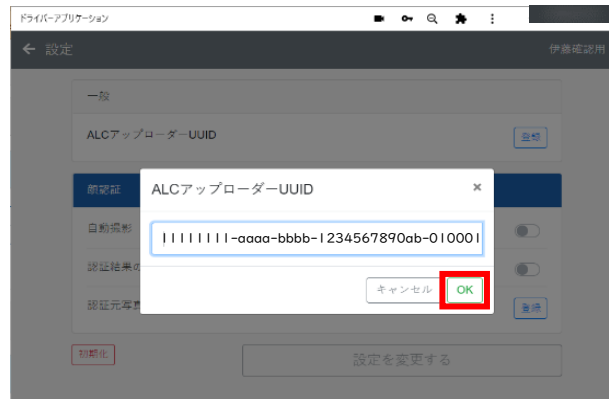


- ③ ALC アップローダーの UUID 登録ボタンをクリックします。

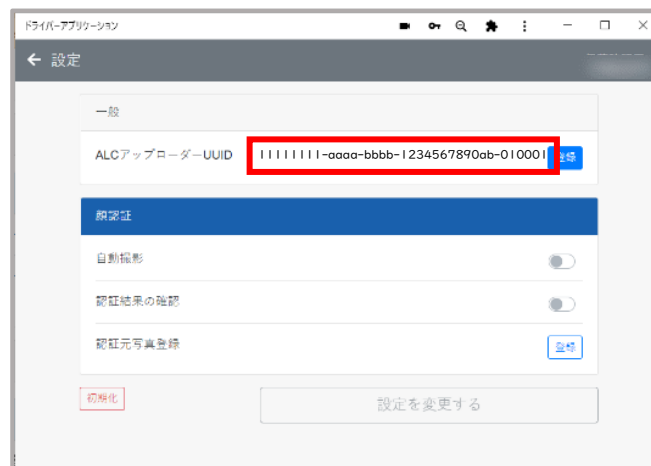


設定

- ④ ALC アップローダーUUID 入力欄を右クリックして「貼り付け」を選択します。②でコピーした UUID がペーストされたことを確認して OK ボタンをクリックします。



- ⑤ ALC アップローダーUUID に登録した UUID が表示されます。



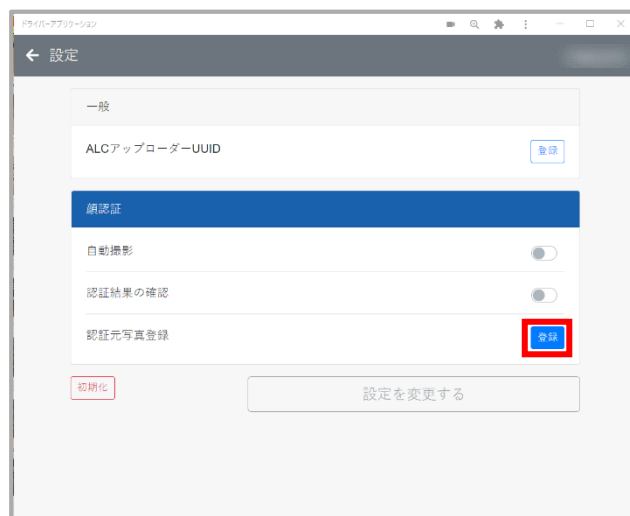
画面サイズによっては、UUID の代わりに「未登録」
「登録済」アイコンが表示されることがあります。



設定

認証元写真の登録

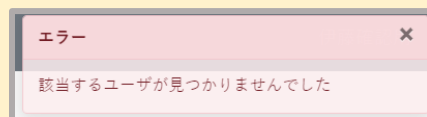
- ① 認証元写真登録の登録ボタンをクリックします。



- ② 従業員番号を入力し、認証ボタンをクリックします。



運転者台帳に登録がない従業員番号で認証を行うとエラーとなります。運転者台帳の登録を確認してください。

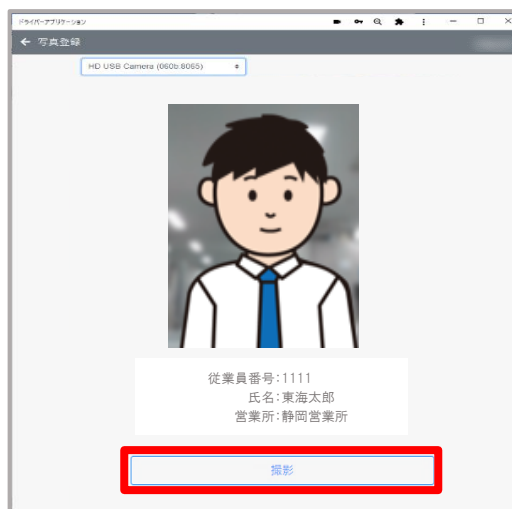


設定

- ③ 登録写真、従業員番号、氏名を確認して「撮影開始」をクリックします。



- ④ 顔が画面に入るように映し、撮影をクリックします。



- ⑤ 撮影された写真を確認して「登録」ボタンをクリックします。
撮り直したい場合は「やり直し」をクリックします。



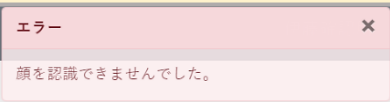
設定

- ⑥ 成功表示がでたら登録完了です。続けて登録を行う場合は②から⑥を繰り返してください。



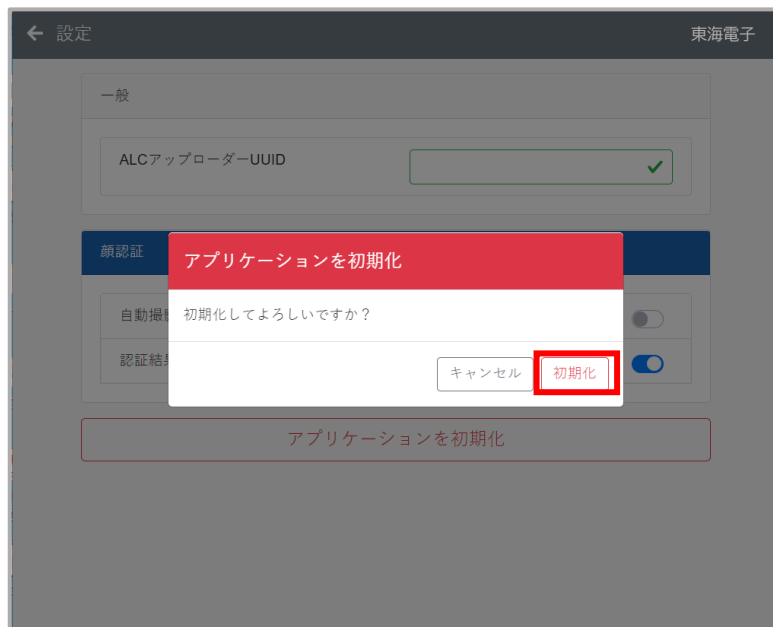
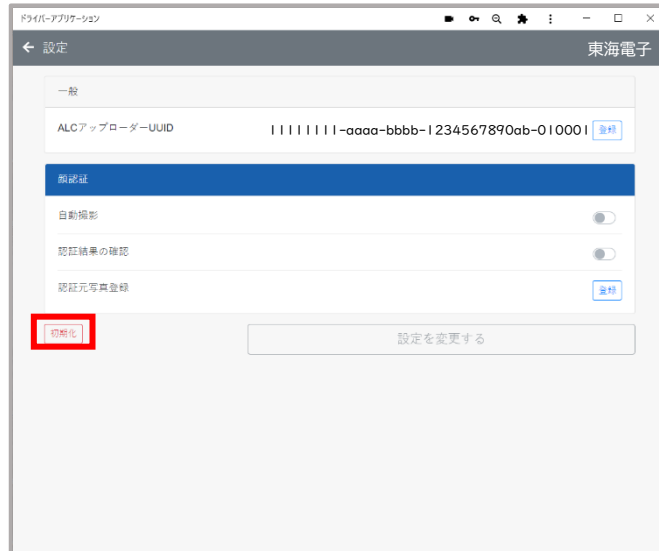
The screenshot shows a mobile application window titled "ドライバーアプリケーション" (Driver Application). The screen is titled "従業員入力" (Employee Input) and displays a success message: "成功" (Success) with the text "登録が完了しました。" (Registration is complete.). Below the message, there is a form with a light blue header that says "マスタ登録済の従業員番号を入れてください" (Please enter the employee number already registered in the master). The form contains a text input field labeled "従業員番号" (Employee Number) and a button labeled "認証" (Authentication).

顔が写っていない写真では登録ができません。
顔がはっきり映った状態で撮影してください。




アプリケーションの初期化

設定ページで「設定を変更する」をクリックしてパスワードを入力した後、「初期化」をクリックすると、ドライバーアプリケーションがアクティベート前の状態に戻ります。



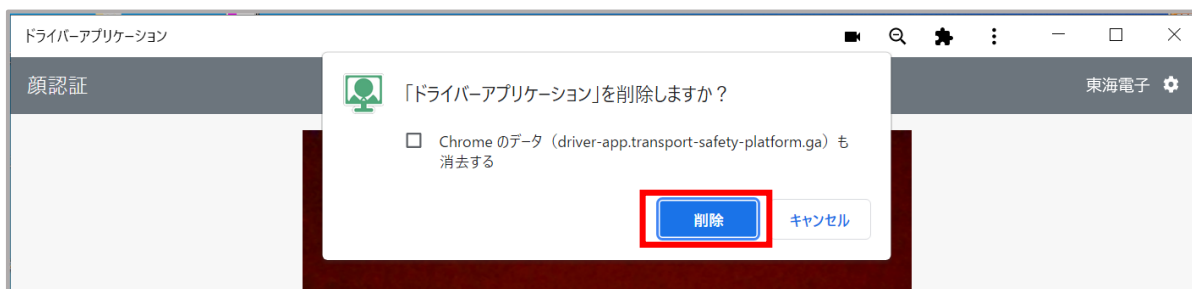
アプリケーションのアンインストール

ホーム画面で右上の  をクリックし、「ドライバーアプリケーションをアンインストール」をクリックします。



削除確認のメッセージが表示されます。

「削除」をクリックするとデスクトップからショートカットが削除されます。



「Chrome のデータも消去する」にチェックを入れず削除した場合

設定などの情報は削除されません。再インストールするとアンインストール前の状態に戻ります。

「Chrome のデータも消去する」にチェックを入れて削除した場合

アクティベートコードを含む設定情報が全て削除されます。再インストールの際は改めてセットアップしてください。セットアップ手順は P.4 [「セットアップの手順」](#)をご確認ください。

ALC-Rec 連携設定

ALC-Rec の設定

ALC-Rec の設定画面を開き、「他システム連動」の「運輸安全 PRO と連携する」と「顔認証使用する」にチェックを入れます。

チェックを確認後、「設定」をクリックして設定を保存します。

The screenshot displays the '設定' (Settings) application window. The left sidebar contains a list of settings categories, with '他システム連動' (Inter-system Collaboration) selected and highlighted with a red box. The main content area is titled '他システム連動' and contains a sub-section 'システム連携' (System Collaboration). Within this sub-section, two checkboxes are checked and highlighted with red boxes: '運輸安全PROと連携する' (Collaborate with Transport Safety PRO) and '顔認証を使用する' (Use Face Recognition). Below these, there are input fields for '運輸安全PRO連携ファイル取得先' (Transport Safety PRO Collaboration File Acquisition Destination) and 'データファイル出力先' (Data File Output Destination), both with '選択' (Select) buttons. Further down, there are options for 'e点呼PROを使用する' (Use e-point call PRO) and '点呼時のID取得方法' (ID Acquisition Method at Point Call), along with a dropdown for 'Mobileメールの送信元' (Mobile Mail Sender). At the bottom of the main content area, there is a section for '連動用ファイル出力' (Collaboration File Output) with fields for 'CSV出力形式' (CSV Output Format) and '出力先' (Output Destination). At the bottom right of the window, the '設定' (Settings) button is highlighted with a red box, and the 'キャンセル' (Cancel) button is visible next to it.

アルコール測定

アルコール測定

アルコール測定の手順

ドライバーアプリケーションで顔認証をするとアルコール測定が始まります。初期設定 ([自動撮影 ON](#)、[顔認証結果の確認 OFF](#)) の場合、顔を映すだけで測定が始まります。

顔認証方法、設定については P.11「[顔認証](#)」をご確認ください。

IC 免許証リーダーを使用している場合

ALC-Rec で「IC 免許証リーダーを使用する」設定にしている場合、

①顔認証後に、②IC 免許証リーダーに免許証をかざすとアルコール測定が始まります。

※登録している免許証を使用せずに測定する場合は、

①顔認証後に、②ALC-PRO II の測定開始キーを押してアルコール測定を開始します。

※測定者が免許証を登録していない場合は、

①顔認証のみで測定が始まります。

乗務情報追加設定をしている場合

ALC-Rec で乗務情報入力設定をしている場合、

①顔認証後に、②ALC-PRO II の乗務キーを押し、③続けて測定開始キーを押すとアルコール測定が始まります。車番も入力する場合は①顔認証後に、②ALC-PRO II の乗務キーを押した後に、③ALC-PRO II のテンキーで車番を入力してから、④測定開始キーを押してアルコール測定を開始します。

アルコール測定方法一覧

ALC-Rec 設定	アルコール測定開始方法
オプション機能なし	顔認証のみ
IC 免許証リーダー有効	顔認証→免許証を置く 顔認証→【測定開始】 ※免許証を登録していない場合は顔認証のみ
乗務(+車番)有効	顔認証→【乗務】→(車番)→【測定開始】
IC 免許証リーダー+乗務(+車番)有効	顔認証→免許証を置く→【乗務】→(車番)→【測定開始】

※【】は ALC-PRO II のキーを表しています。

血圧測定

血圧測定（ALC-PRO II 連携している場合）

ALC-Rec を「アルコール測定器と血圧計を連携させる」設定にしている場合、設定時間内に測定したアルコール測定結果と血圧測定結果が紐づいて ALC-Rec に記録されます。

※ALC-Rec の血圧設定についての詳細は「ALC-Rec. 拡張ディスク（血圧測定）ソフトウェアガイド」をご確認ください。

※顔認証方法、設定については P.11「[顔認証](#)」をご確認ください。

血圧測定の手順

①ALC-PRO II の血圧測定キーを押し、②顔認証後に、③血圧計で血圧測定を開始します。

IC 免許証リーダーを使用している場合

ALC-Rec で「IC 免許証リーダーを使用する」設定にしている場合、

①ALC-PRO II の血圧測定キーを押し、②顔認証後に、③IC免許証リーダーに免許証をかざし、ALC-Rec の画面に測定者の「ID」「氏名」「免許期限」が表示されたことを確認後、④血圧計で血圧測定を開始します。

※登録している免許証を使用せずに測定する場合は、

①ALC-PRO II の血圧測定キーを押し、②顔認証後、③再度、血圧測定キーを押してから、④血圧計で血圧測定を開始します。

※測定者が免許証を登録していない場合は、

①ALC-PRO II の血圧測定キーを押し、②顔認証後に、③血圧計で血圧測定を開始します。

血圧測定方法一覧（ALC-PRO II 連携あり）

ALC-Rec 設定	血圧測定開始方法
オプション機能なし	【血圧】→顔認証→«血圧測定»
IC 免許証リーダー有効	【血圧】→顔認証→免許証→«血圧測定» 【血圧】→顔認証→【血圧】→«血圧測定» ※免許証を登録していない測定者は【血圧】→顔認証→«血圧測定»

※【】は ALC-PRO II のボタンを表しています。

※«»では血圧計に腕を通して血圧計の「開始/停止」ボタンを押します。

血圧測定

血圧測定（ALC-PRO II 連携していない場合）

ALC-Rec でアルコール測定器 ALC-PRO II を使用せず、「血圧測定のみ行う」設定にしている場合、以下の手順で血圧を測定します。

※ALC-Rec の血圧設定についての詳細は「ALC-Rec. 拡張ディスク（血圧測定）ソフトウェアガイド」をご確認ください。

※顔認証方法、設定については P.11 「[顔認証](#)」をご確認ください。

血圧測定の手順

①顔認証後に、②血圧計で血圧測定を開始します。

IC 免許証リーダーを使用している場合

ALC-Rec で「IC 免許証リーダーを使用する」設定にしている場合、①顔認証後に、②IC 免許証リーダーに免許証をかざし、ALC-Rec の画面に測定者の「ID」「氏名」「免許期限」が表示されたことを確認後、③血圧計に腕を通し、④血圧計で測定を開始します。

※登録している免許証を使用せずに測定する場合は、

①顔認証後に、②ALC-Rec の ID 入力欄に測定者の「ID」が入力されたことを確認し、③「血圧計 連携開始」ボタンをクリックしてから、④血圧計で測定を開始します。

※測定者が免許証を登録していない場合は、

①顔認証に、②血圧計で測定を開始します。

血圧測定方法一覧（ALC-PRO II 連携なし）

ALC-Rec 設定	血圧測定開始方法
血圧測定のみモード	顔認証のみ→《血圧測定》
血圧測定のみモード+ IC 免許証リーダー有効	顔認証→免許証→《血圧測定》 顔認証→（ALC-Rec 画面）「血圧計 連携開始」→《血圧測定》 ※免許証を登録していない測定者は、顔認証→《血圧測定》

※【】は ALC-PRO II のボタン、「」は ALC-Rec のボタンを表しています。

※《》では血圧計に腕を通して血圧計の「開始/停止」ボタンを押します。

困ったときは

困ったときは

ドライバーアプリケーションに関する FAQ は、弊社 HP「運輸安全サポート」にて随時更新しております。

東海電子株式会社



運輸安全サポート

<https://support.tokai-denshi.co.jp/>

上記アドレスを直接入力
または、web 検索エンジンにて「運輸安全サポート」で検索してください。

その他製品に関するお問い合わせはこちら

東海電子株式会社 運輸安全 PRO 専用フリーダイヤル



0120-984-228

FAX 042-526-0906

E-Mail support-alc@tokai-denshi.co.jp

受付時間: 平日 9:00~17:00

※土、日、祝日、年末年始は休業させていただきます。



本社 〒419-0201 静岡県富士市厚原 247-15
<http://www.tokai-denshi.co.jp>

製品に関するお問い合わせ

サポートセンター
〒190-0012 東京都立川市曙町 2-34-13
オリンピック第3ビル 203 号室
TEL : 0120-984-228
FAX : 042-526-0906
MAIL : support-alc@tokai-denshi.co.jp

Printed in Japan 202211(02)